

参加と支え合いで地域福祉をもっと身近に！

はままつし

# 社協だより

No. 197

2025  
3

特集

## 地域とつながる！ 大学生の活動あれこれ

- 02 特集 地域とつながる  
大学生の活動あれこれ
- 06 市社協情報
- 08 あなたのまちの地区社協  
中央区 入野地区社会福祉協議会
- 09 地域に根ざした持続的な社会貢献活動で  
静岡県社会福祉協議会会長表彰を受賞  
遠州信用金庫
- 09 こどもにとっての遊びの役割
- 10 善意のご寄付 ありがとうございます
- 10 福祉クイズ応募方法
- 11 キラリと光る!あの人この人  
笑顔輝く 80 歳!元気の源はボランティア  
青嶋伸介さん
- 12 はままつの社会福祉貢献活動  
Free Your Dream ~夢をもっと自由なものに~  
子どもたちへ広がる温かい支援の輪  
ReFrame

福祉クイズ!  
図書カード500円分を  
プレゼント!  
詳しくはP10をご覧ください。



抽選 /  
20 名様



特集

知ってください♪

# 地域とつながる！

# 大学生の活動 あれこれ



静岡大学

Kids Science Café  
キッズサイエンスカフェ



静岡文化芸術大学

出張お芝居！ぷちまり



聖隷クリストファー大学

2ぴいす



浜松で学ぶ大学生たちは、大学の講義・研究、部活動・サークル活動、アルバイト、趣味・推し活…と学生生活を満喫しています♪  
その中で、「授業で学んだことが地域で役に立った」「趣味の延長が福祉につながった」ことがたくさんあります。  
学生は学生であるうちしか活動ができないでしょ…と思う方もいるかもしれませんが、学生が授業やサークル活動という「枠」として地域と関わることは継続性があるものです。今回は市内にキャンパスを構える6大学のうち、静岡大学、静岡文化芸術大学、聖隷クリストファー大学の学生の取り組みをご紹介します！





浜松市、静岡市にキャンパスを構え、浜松キャンパスには工学部と情報学部があります。「自由啓発・未来創成」の大学理念のもと、学生たちはそれぞれの学び・研究・活動に取り組んでいます。

学生たちが「好き」や「得意」で取り組む活動から、地域の子どもたちとのつながりが生まれている事例をご紹介します。

## 子どもに理科の楽しさを

### Kids Science Café

(キッズサイエンスカフェ)

話を聞いた方／林さん



X (旧Twitter)



#### ●活動内容

市内の協働センターと協力して、毎年5か所ほどで工作教室を開催しています。参加する子ども1～2人に大学生が1人付いて工作をしていきます。今年のテーマは「電磁誘導」。発電する仕組みもわかりやすさを心掛けて説明しました。

#### ●サークルに入ったきっかけ

子どもの頃から工作や理科が好きだったので、地域の子どもたちにも工作の楽しさや理科の実験を身近に感じてもらいたいと思い、入りました。

#### ●活動を通して成長したところ

子どもたちにわかりやすく伝える工夫。工作や実験を通じて理科が身近にあるものと知ってもらい、興味を持ってもらえるのが嬉しいです。最初は教えられるのか不安でしたが、楽しそうに工作に取り組んでくれたので、自信もつきました。日常生活ではふれあう機会の少ない世代との交流なので、社会経験にもなりました。

#### ●活動をしてみたいと思っている人へのアドバイス

まずは、やってみたらいいと思います。人の為になることをやって、後悔はしないと思うし、自分の成功体験にもつながります。

## 視野が広がりました

### ボランティアサークル AMIS (アミ)

話を聞いた方／船橋さん



公式サイト



#### ●活動内容

主な活動は、子どもたちと交流する「遊びの会」、献血の呼びかけ、学習支援への協力です。献血は年4回、学習支援は週3回です。どの活動も参加できるメンバーが自発的に動いています。

#### ●サークルに入ったきっかけ

将来エンジニアを目指していて、子どもとじっくり関われる機会は今しかないと思いました。大学のサークル紹介で学習支援ボランティアをしていると聞いて、AMISに入りました。

#### ●ボランティアを通して成長したところ

年下の子たちと話したり勉強を教えたりすることで自分も成長できます。その子たちが心を開いてくれるのが嬉しいし、自分の活動が誰かの為になると思うと、やりがいを感じています。保護者の方や運営スタッフなど、いろいろな世代の人に関わることで自分の視野も広がりました。

#### ●活動をしてみたいと思っている人へのアドバイス

踏み出すことに迷ったら、まずはやってみれば良いと思います。自分の為にもなるので、踏み込んでみましょう！



## 注目! Point

「子どもに関わりたい!」「子どもたちに知ってほしい!」から始まった活動が福祉や地域とつながりました。子どもたちにとっても『ちょっと年上のお兄さん・お姉さん』の存在は親しみやすいのかもしれない。



文化、芸術、デザインに重点を置き、国際色と芸術性の豊かな大学です。「出会う・感じる・創造する」の言葉を大切に、さまざまな物事に触れた気づきから、新たな一歩を踏み出す社会づくりへの貢献を目指しています。「芸術」「デザイン」のスキルや「好き」の気持ちから生まれる自由な発想が学生と地域とを結ぶ架け橋になった活動を紹介します。

いろんな人に作品を見てほしい

## けものみち

話を聞いた方／

榊原さん、杉山さん、河原崎さん、江崎さん

Instagram



### ●活動内容

社協だよりなど、外部から頂いたデザイン制作の依頼を手上げ方式で担当しています。バックナンバーから依頼内容の傾向を見て、作り上げていきます。社協だよりの表紙は多くの方が見るので、抵抗感のないデザインを心掛けました。

### ●サークルに入ったきっかけ

デザイン学科に入学したので、せっかくならデザインやイラストを究めたいと思いました。サークルの歴史も長く、大学外からの依頼もあるため、自分の実績を積み重ねるチャンスにもつながります。

### ●やりがい・嬉しさ

紙面やポスターとして自分のデザインが使用されたときに、いろいろな人から感想を頂けるとやりがいを感じます。家族や学校関係、友達以外から評価される機会は少ないので、反響が自分の耳に届くと嬉しく思います。

### ●皆さんへのメッセージ

私たちの作品をぜひ、多くの皆さんに見ていただきたいです。11月の大学祭「碧風祭（へきふうさい）」や初夏の頃に開催する展示会は地域の皆さんにも作品を見ていただける機会ですので、ぜひお越しください！

お芝居の魅力を知ってほしい

## 出張お芝居！ぷちまり

話を聞いた方／

幸田さん、庄司さん、河原崎さん、本田さん

Instagram



### ●活動内容

依頼を頂いたところに出向き、お芝居をします。題材となる物語のみを決めていて、衣装も小道具も決まったセリフもありません。観客を巻き込んで、即興でお芝居を展開していきます。ご縁があり、2月にはインドネシアでお芝居をすることが決まっています。(取材日：1月22日)

### ●サークルに入ったきっかけ

お客さんと近い距離でお芝居ができ、作り込まれた演劇よりも気軽に楽しめることに魅力を感じました。ワークショップを通して地域と関われるのも魅力の1つ。実際のお芝居に感動して入部を決めた人も多いです。

### ●やりがい・嬉しさ

私たちのお芝居は観客と一緒に作り上げるところが特徴です。最初は恥ずかしがっていた子どもたちにも、「楽しい!」「またやりたい!」とお芝居の魅力を知ってもらえたら、やって良かったなと思います。

### ●皆さんへのメッセージ

まずは私たちのお芝居を知ってほしいです。地域のイベントで見かけた際は、ぜひ見て、一緒にやってもらいたいです。役を通して仲が深まったり、地域との繋がりが生まれたりしています。公演情報はInstagramをチェックしてください！



注目!  
Point

学生たちが「得意」「やってみたい」で始めたサークル活動。  
学生たちの自由な発想と溢れるエネルギーが地域に笑顔をもたらしています。



大学の理念である「隣人愛」をモットーに保健医療福祉・教育分野における専門職の育成を目指しています。福祉の専門職を目指す学生ならではの、学習した知識を活かした専門的な分野での活動をご紹介します。

## 仲間たちと仲良く活動を

### 地域実践 アクティブラーニング ～子ども食堂支援プロジェクト～

社会福祉学科  
Instagram



話を聞いた方／伊藤さん、袴田さん

#### ●授業の内容

全学部共通の選択科目。地域の団体と連携し、地域課題の解決に取り組む実践型授業です。社会福祉学科で取り組むプロジェクトの1つに子ども食堂の支援があります。今回は、引佐町の「さとの子食堂」で活動している2人にお話を聞きました。

#### ●子ども食堂の支援を選んだきっかけ

将来、高齢者福祉の道に進もうと考えていますが、学生の間は視野を広げていろいろなことを学びたいと思い、あえて他のカテゴリを選びました。地域福祉を学ぶなら、地域の活動者が運営主体となる子ども食堂での活動がいいなと思いました。



#### ●活動を通して感じたこと

子ども食堂は食事の提供だけでなく、勉強や遊びなどを通して子どもの居場所になっていると感じました。子どもたちとの関わりを通して、自分の視野が広がっていると思います。また、地域の高齢者も集うなど、地域にとっても欠かせない空間です。

#### ●今後の目標

今回は授業での関わりでしたが、活動を通して楽しさや奥深さを感じたので、今後も続けたいと思っています。学年が進行するにつれて実習の時間が増えていきますが、ボランティア活動を通して、同じ目標を持つ仲間たちとの交流も続けたいです。

## 仲間と一緒に参加しやすいよ

### 2ぴいす

話を聞いた方／吉岡さん、山内さん、脇坂さん

Instagram



#### ●活動内容

精神保健福祉の観点で活動をしています。主な活動は、三幸町にある福祉施設「だんだん」が製造するお菓子の販売協力です。大学内の食堂の前でクッキーや生キャラメルなどを販売するので、呼び込みの活動をしています。最近では、精神保健福祉への理解促進や施設を知ってもらうためのPR看板を作成しました。

#### ●サークルに入ったきっかけ

ボランティア演習の授業があり、その事前説明のなかで2ぴいすを知りました。精神保健福祉に興味があったので、活動を通して知識や経験を増やそうと思いました。



#### ●活動の魅力

とにかく、「だんだん」で作っているお菓子は美味しいんです！だから、皆さんにも食べてほしいなと思います。施設の当事者の方はユーモアがあって、優しい人たちばかり。活動を通して精神保健福祉の正しい理解が身につきます。

#### ●同世代の皆さんへのメッセージ

何かを始めるときに1人だと「行きづらい」「恥ずかしい」という気持ちが出て、踏み出せないこともあります。サークル活動なら仲間がいるので、参加しやすいです。迷っているなら行動するべき。行動して失敗しても、そこから何かを学べるはず。まずは、活動してみませんか？



## 注目！ Point

サークルの活動は1人じゃない。仲間たちと一緒に知らない場所にも飛び込み、新しい活動にも挑戦できます。そして、また新たな仲間もできます。自分の夢への前進や交友関係が広がるなど、活動を通して好循環が生まれています。



# 市社協情報

詳しい情報はwebサイトから!

浜松市協

検索

<https://www.hamamatsu-syakyou.jp>



## 地域支援課

TEL:053-453-0580 ●中央区成子町140-8

### 令和7年度 災害ボランティアコーディネーター養成講座



災害ボランティアコーディネーターとは、災害時に支援を必要とする方とボランティアを結ぶつなぎ役のことで、

●日時/1日目:オンデマンド配信による事前受講、2日目:6月14日(土)、3日目:6月21日(土) ●場所/福祉交流センター ●対象/災害ボランティア活動に関心のある市内在住または在勤し、全てのプログラムに出席できる方。\*過去に本講座及び静岡県ボランティアコーディネーター(コーディネート)養成講座を受講された方は除く。 ●定員/30人(先着順) ●申込期間/4月4日(金)~5月30日(金) ●申込方法/QRコード ●参加費/3,000円

### 令和7年度 ボランティアグループ・福祉団体助成金

市内で活動するボランティアグループや福祉団体が行う事業に対して、助成金を交付します。

●申込期間/4月11日(金)~5月30日(金) ※必着 ●申込方法/申請書類に必要事項を記入し申込み(申請書類は4月7日よりホームページからダウンロードまたは地区センター・事務所窓口にて配架します。) ※対象事業や経費等の詳細については応募要領をご確認ください。

### 法律・福祉 無料相談会

経済的に余裕のない方を対象に弁護士と福祉の専門職コミュニティソーシャルワーカー(CSW)が同席し、法律相談と同時に福祉や生活の相談を行います。

●対象/市内在住の方(収入・預貯金に条件あり) ●定員/各日3組(先着順) ●申込方法/電話(受付時間 平日8:30~17:15) ●相談料/無料

場所	日程	時間(40分×3組)
福祉交流センター 2階	4月17日(木)	①10:00~10:40
	5月15日(木)	②10:40~11:20
	6月19日(木)	③11:20~12:00
	7月17日(木)	

※この相談会は、法テラスの「民事法律扶助制度」(経済的に余裕のない方への無料相談、費用立替等を行う制度)を利用しています。収入・預貯金額に条件があるため、予約時にご確認させていただきます。

### ふれあい交流センター青龍

●中央区青屋町300  
●休館日:月曜日

TEL:053-422-2161/FAX:053-422-2239  
E-mail:csw-seiryu@major.ocn.ne.jp

#### 陶芸教室

●日時/5月13・20日、6月10日(火)【全3回】10:00~12:00 ●場所/ふれあい交流センター青龍(いきいきプラザ天竜川 1F) ●対象/市内在住の60歳以上の方 ●定員/16人 ●申込期間/4月5日(土)~30日(水) ●申込方法/E-mail、電話、FAXまたは直接窓口へ(抽選) ●材料費(3回分)/3,000円

### 生活福祉課 権利擁護支援センター

TEL:053-450-7151

●中央区成子町140-8

#### 成年後見制度無料相談会

●日時/6月12日、7月10日(木) 13:00~17:00 ●場所/6月12日:福祉交流センター、7月10日:浜北文化センター ●対象/市内在住で成年後見制度の利用に関する相談を希望する本人および家族、関係機関職員など ●定員/各日4組(先着順) ●申込方法/電話 ●参加費/無料

### ふれあい交流センター江之島

●中央区江之島町606  
●休館日:月曜日

TEL/FAX:053-425-9907  
E-mail:csw-enoshima@major.ocn.ne.jp

●場所/ふれあい交流センター江之島 ●参加費/無料  
●申込方法/E-mail、電話、FAXまたは直接窓口へ(抽選) ※各講座共通

### ふれあい交流センターいたや

●中央区板屋町596  
●休館日:月曜日

TEL:053-413-5570

●場所/ふれあい交流センターいたや  
●参加費/無料 ※各講座共通

#### 第1期高齢者健康づくり教室

●日時/5月14・21・28日、6月4・11・18日(水)【全6回】13:30~15:00  
●対象/市内在住の60歳以上の方 ●定員/30人 ●申込締切/4月30日(水)

#### オリジナルペン立て作り講座

●日時/4月5日(土) 10:00~11:30 ●対象/市内在住の未就学児~小学生(低学年) ※保護者の参加も可能 ●定員/20人 ●申込期間/3月5日(水)~22日(土)

#### はじめての親子フラダンス教室

●日時/5月24日、6月14・28日(土)【全3回】10:00~11:30  
●対象/市内在住の3歳~小学生とその保護者 ●定員/10組 ●申込期間/4月19日(土)~5月4日(日) ●申込方法/電話かQRコードまたは直接窓口へ(先着順)



#### いたや絵本サロン

●日時/4月2日、6月4日(水) 10:00~11:00 ●対象/市内在住の未就園児とその保護者 ●定員/20人(先着順) ●申込方法/予約不要 ※当日、直接会場にお越しください。



※保護者とは、親または祖父母です。



## 北地区センター

●浜名区細江町気賀4581

TEL : 053-527-2941 / FAX: 053-527-2945

### 体幹健康トレーニング

●日時 / 4月11・18・25日、5月2・9日(金)【全5回】10:00～10:45 ●場所 / 細江介護予防センター ●対象 / 市内在住の60歳以上の方 ●定員 / 20人 ●申込方法 / 電話 ●参加費(5回分) / 1,000円 ●申込期間 / 3月17日(月)から受付開始※先着順

### はじめてのフリマアプリ

●日時 / 5月30日(金)【2部制】①13:00～14:30、②15:00～16:30 ●場所 / 細江介護予防センター ●対象 / 市内在住の60歳以上の方 ●定員 / 各回7人 ●申込方法 / 電話 ●参加費(2回分) / 500円 ●申込期間 / 3月17日(月)から受付開始※先着順

### 親子防災体験フェスタ

●日時 / 4月13日(日)10:00～14:00 ●場所 / はままつフルーツパーク時之栖 ●対象 / 親子(子どもは未就学児～中学生) ●体験 / 無料(フルーツパークへの入園料が別途必要です) ●申込方法 / 当日会場窓口にてお申込みください。

## 浜北地区センター

●浜名区小林1272-1

浜北ふれあい広場実行委員会事務局

TEL : 053-586-4499 / FAX : 053-586-4909

### 第45回 浜北ふれあい広場

福祉体験コーナー、障がい者スポーツ体験、チャリティーバザー、ステージ発表など、福祉にふれていただくイベントです。 ●日時 / 6月1日(日)9:30～14:00 ●場所 / サラグリーンアリーナ(浜北総合体育館) ●入場料 / 無料

## 浜松市福祉人材バンク

●中央区成子町140-8

●受付 : 平日8:30～17:00

TEL : 053-458-9205 / FAX : 053-453-0716

### 福祉職場相談会

●日時 / 4月10日(木)、5月8日(木)  
●場所 / 福祉交流センター4階 ●参加費 / 無料



#### ①就職ガイダンス

●時間 / 9:15～9:45  
※要予約

#### ②福祉職場相談会

●時間 / 9:45～11:45

#### ③介護のDVD視聴会

●時間 / 10:00～12:00  
※入退室自由

就職ガイダンスに参加・介護DVDをご覧の上、福祉職場相談会にて1か所以上の事業所との相談で求職活動になります。

## ふれあい交流センター萩原

●中央区初生町1

●休館日 : 月曜日

TEL / FAX: 053-439-4178

E-mail: csw-hagihara@waltz.ocn.ne.jp

●場所 / ふれあい交流センター萩原

●申込方法 / E-mail、電話、FAXまたは直接窓口へ(抽選) ※各講座共通

### 初歩からのスマホ教室

●日時 / 5月18・25日、6月1日(日)【全3回】13:00～15:00 ●対象 / 市内在住の60歳以上の方 ●定員 / 15人 ●申込期間 / 4月12日(土)～5月3日(土) ●参加費 / 無料

### 栄養たっぷり旬の食材を使った簡単レシピ

●日時 / 5月28日、6月4日(水)10:00～12:00 ●対象 / 市内在住の60歳以上の方 ●定員 / 各日7人 ●申込期間 / 4月19日(土)～5月10日(土) ●材料費 / 各日750円

### 初めての大正琴講座

●日時 / 6月12・19・26日(木)【全3回】10:00～11:30 ●対象 / 市内在住の60歳以上の方 ●定員 / 10人 ●申込期間 / 5月3日(土)～24日(土) ●参加費 / 無料

### 親子でわくわく音楽遊び

●日時 / 5月13日、6月10日、7月8日(火)【全3回】10:00～11:00 ●対象 / 市内在住の未就園児とその保護者 ●定員 / 15組 ●申込期間 / 4月12日(土)～26日(土) ●参加費 / 無料

## 天竜地区センター

●天竜区二俣町二俣530-18

TEL: 053-926-0322 / FAX: 053-926-0323

●場所 / 天竜保健福祉センター ●対象 / 市内在住の60歳以上の方

●定員 / 15人(先着順) ●申込期間 / 3月17日(月)～4月30日(水)

●申込方法 / 電話またはQRコード ●参加費(5回分) / 500円

※各講座共通

### シニア・はじめての刺繍講座

これから刺繍を楽しんでみたい方のための講座です。

●日時 / 6月3・17日、7月8・22日、8月5日(火)14:00～15:30



### シニア・楽しいスマホ活用講座

スマホで写真を撮ってSNSアプリで地域の情報発信などの方法を学ぶ講座です。

●日時 / 5月14・28日、6月11・25日、7月9日(水)14:00～15:30



## ふれあい交流センター湖南

●中央区馬郡町3805-1

●休館日 : 月曜日

TEL / FAX : 053-596-1866

### きらきら貯筋体操

●日時 / 6月6・20日(金)【全2回】13:30～15:30 ●場所 / ふれあい交流センター湖南 ●対象 / 市内在住の60歳以上の方 ●定員 / 20人 ●申込期間 / 5月1日(木)～29日(木) ●申込方法 / 電話かFAXまたは直接窓口へ(先着順) ●参加費 / 無料



# あなたのまちの 地区社協

## 中央区 入野地区 社会福祉協議会

■自治会数/12自治会 ■人口/23,798人  
■世帯数/10,609世帯(R6.4月現在)

「地区社協」では、各地区の諸団体やボランティアなどが連携し合って、より身近な立場から地域の皆さんの暮らしを支えています。



入野協働センター花壇の花植え作業



入野地区福祉まつりでのボランティア活動

## 子どもたちがボランティア活動を ずっと続けられる受け皿作り

佐鳴湖に隣接した入野地区は、自然環境と都市機能のバランスが取れた住みやすい地域です。入野地区社協では、20年以上前から子どもたちのボランティア活動を支援してきました。「スマイルボランティア」と名付けられた従来の活動は、1年間に渡り、協働センターの花壇の花植えやサロン訪問、福祉まつりのイベントの手伝いなど、さまざまな活動を通じてボランティアの心を学んできました。一方で、このボランティア活動は1年間の期間限定活動のため、

継続してボランティア活動をしたい子どもたちがいても、その受け皿はありませんでした。年々、活動継続を希望する子どもたちの声が増えていたため、昨年12月に入野地区のボランティア団体「スマイルボランティア」として独立しました。なお、従来の活動は「こどもボランティア養成講座」と名称を改めて開講されています。新たにボランティア団体が発足したことで、講座終了後もボランティアを続けたい場合には、スマイルボランティアに参加す

るといふ流れができ、中学校を卒業後も活動が続ける高校生が現在6人もいます。また、入野地区社協では、夏休み期間中に小学4～6年生までの児童を預かる「夏休みこどもの居場所」というイベントも開催。すぐに予約が埋まるほどの人気ぶりです。そこでもスマイルボランティアのメンバーたちが活躍しました。こうして、子どもたちがボランティア活動に取り組むことで、地区社協の活動全体にも活気が生まれています。

浜松市 ささえあい  
**ポイント事業**  
ボランティア活動をすると  
換金できるポイントがもらえます。  
※主に65歳以上の方が対象です。  
※ポイント付与には、登録が必要です。  
浜松市社会福祉協議会 ボランティアセンター  
**TEL.053-457-7011**

はままつ子どもの学習支援教室  
**児童・生徒 ボランティア 募集!**  
浜松市社会福祉協議会 地域支援課 TEL 090-2570-7363

**日時** 平日の放課後および土曜日のうち、週1回2時間程度  
**場所** 浜松市内(詳細は下記QRコードから)

**児童・生徒** **対象** 市内在住の小学4年生～中学3年生  
※ひとり親家庭や経済的な理由などにより学習環境が整わない家庭の子  
**申込** 右記QRコードから

**ボランティア** **対象** 大学生や元教員など、学習支援ができる人  
**申込** 右記QRコードから

## 地域に根ざした持続的な社会貢献活動で 静岡県社会福祉協議会会長表彰を受賞

### 遠州信用金庫

浜松市を中心に、地域密着型の金融サービスを提供する遠州信用金庫では、「地域あつての信用金庫」という想いから、社会貢献活動にも力を入れています。

まず、「えんちゃん応援SDGs定期預金」に預けられた総額の0・01%相当額と物価高対策支援金を、浜松市・湖西市・磐田市の各社会福祉協議会に寄付。また、家庭や企業で余っている食品を回収し、子ども食堂などに寄付する「フードドライブ」にも取り組み、各支店に専用箱を設置して回収活動を行っています。

この3年間の活動で、寄付金総額は550万円に達し、フードドライブでは段ボール400箱もの食品を回収できました。これらの寄付金や食品は、子ども食堂の運営や、経済的支援が必要な子育て世帯への食材購入などに活用されています。最近では、子ども食堂の利用者の数が増える一方、物価の高騰によって食材費や燃料費が上昇してい



えんちゃん応援SDGs定期預金  
充実サポート  
ホームページ▶



るため、この支援は大きな助けとなつています。

こうした持続的な社会貢献活動が高く評価され、遠州信用金庫は令和6年度の静岡県社会福祉協議会会長表彰を受賞しました。

同金庫の「えんちゃん応援SDGs定期預金」は、困った人の役に立ちたいという想いから継続利用する顧客が多く、預金総額は年々増加。フードドライブの回収箱にもたくさんの食品が寄せられ、各支店が「地域のみんなの想いをつなぐ場所」としての役割を果たしています。

遠州信用金庫では、このほかにも高齢者向けのくらし応援セミナーや終活サポートを無料で開催しています。ぜひ参加してみています。



## 子どもにとっての遊びの役割

こどもの遊びは、心と身体の発達を促すうえで非常に重要な役割を果たします。自然の中で駆け回る、ボール遊びをする、砂遊びをする、屋内でこっこ遊びをする、積み木を組み立てる、絵を描くなど、さまざまな遊びを通じて、こどもは楽しみながら身体を動かし、運動能力や身体の発達が促されていきます。同時に、同じくらいの年齢のこども同士の遊びを通じて、相互のコミュニケーション能力や協調性が育まれ、人間関係を築くための土台も形成されます。こうした背景から、こどもと遊ぶ際に、大人も真剣に向き合うことが大切です。

しかし、「どうやってこどもと遊べばよいかわからない」という声を聞くこともあります。

そんなときは、肩ひじを張らずに、子育て支援ひろばや子育て教室に親子で参加してみるのも良い方法です。周囲の親子と交流しながら絵本を読んだり、おもちゃで一緒に遊んだりしてみてはいかがでしょうか。また、家族でのお出かけを計画する際には、浜松市子育て情報サイト「びっぴ」の「子連れでおでかけ」を活用するのも一案です。

遊びに決まりはありません。時には他人の目を気にせず、大声を出したり、思い切り走り回ったりできる場所へ出かけ、好きなことに没頭する時間を作ることも大切です。そのような自由な遊びの時間が、心のリフレッシュと成長を促進します。遊びはこどもの健やかな成長に欠かせないものなのです。

浜松市子育て  
情報サイト  
びっぴ  
Web サイト▶



子連れでおでかけ  
Web サイト▶



# 善意のご寄付ありがとうございます

令和6年10月16日～令和7年1月15日までご寄付いただいた方は下記のとおりです。(敬称略)

受付窓口 **各地区センター、事務所** ※お気軽にお問い合わせください。

## 金銭寄付

順不同

**総務課(15件)** 折り紙を楽しむ会 谷口けい子/浜松志耀ロータリークラブ/絹村安代/絹村光代/伊熊/澤木昭弘/静岡盲ろう者友の会/ポップコーン物語/浜松いわた信用金庫店別対抗チャリティゴルフ大会/株式会社テックメイト/匿名(5件) **浜松地区センター(23件)** 白脇地区社会福祉協議会/住吉・和合地区社会福祉協議会/(有)マルタ水島/河合甚市/影山浩子/真如苑浜松支部/古橋克己/古橋ふさ子/古橋洋子/(株)共立ケアサポート/吉川卓司/清水猶/匿名(11件) **西地区センター(1件)** 匿名(1件) **北地区センター(11件)** 濱島香/近藤昌義/ティージーオープンシード(株)/浜松市老人クラブ連合会三ヶ日地区連合会(2件)/宝渚寺/みなとや/三ヶ日町農業協同組合女性部/匿名(3件) **浜北地区センター(34件)** 竹本正/(K)アスカ/赤てん星/シニアクラブ浜北/(公財)日本補助犬協会/消費者グループ浜北たんぼの会/明るい社会づくり運動静岡県浜北天竜協議会/浜北青年会議所シニアクラブ/おれんじグループ/浜北仏教青年会/浜名区浜北民生委員児童委員協議会/『絵手紙のまち浜松』を育てる会/浜北地区社会福祉協議会連絡会/オリーブの樹・わかな/浜北ボランティア連絡協議会/(公社)浜松市シルバー人材センター/たちばな会/浜北天竜北遠地区労福協/浜北地区更生保護女性会/浜北身体障害者福祉会/鹿玉陶芸同好会/浜松市浜北赤十字奉仕団/浜北ロータリークラブ/石川電気工事(株)/浜北ラジオ体操連盟/高林寛治/ふれあい交流センター浜北利用者/匿名(7件) **天竜地区センター(8件)** 前民生委員児童委員(2件)/秋葉神輿会/匿名(5件)

## 物品寄付

順不同

**総務課(36件)** 遠州信用金庫(4件)/まるたか/イオンモール浜松市野/(株)トヨタレンタリース静岡浜松新幹線店(2件)/永田義和/佐鳴湖デイケア居宅介護支援事業所/山村進/日本生命保険(相)浜松支社/(株)公共設計(2件)/松川電気(株)/松田なおみ/安達/匿名(19件) **浜松地区センター(225件)** (宗)生長の家/eee田畑節子/葵・高丘地区社会福祉協議会(7件)/小豆餅自治会 名倉/あつみ神経内科クリニック/泉自治会 内田/(医)好生会はまかせ/岩崎史織・杉浦げい・杉浦栄美/内山滉介/内山誠一/大峰はま子/奥村美奈/おたっしやクラブ神田/織田好恵/影山浩子/(株)室内工事/(株)テクノエレベーター/(株)ハルノ/神福建設(株)浜松支店(2件)/鴨江東町コトレ倶楽部/芳川南地区民生委員児童委員協議会/北寺島西町自治会/北寺島東町自治会/区民生活課/黒柳久美/元気サロン たんぼぼ宮/更生保護女性会浜松南(3件)/五島ヘルスポランティアあしたば会/小林梱包(株)/幸自治会/佐久間商店/佐藤鈴江/佐藤西町元気サロン(2件)/佐鳴台住民/椎原貴子/静岡県立浜松西高校生徒会/島田久子/社会福祉課/白脇地区社会福祉協議会/水墨画同好会/鈴木一志/鈴木勝巳/鈴木基之/鈴木リサ/生活福祉第2課/西部地区民生委員児童委員/全矢崎労働組合浜松支部/高木利幸/滝口充男(2件)/竹嶋賢一/竹本敬子/竹山典男/伊達市子/チネチネローザ/中央福祉事業所児童家庭課/中部電力パワーグリッド(株)/都盛町自治会/寺島町自治会/デリカのキクチ/道路企画課/富塚地区社会福祉協議会/富春院/仲秋春子/中野博/茄子町悠遊会(2件)/七原雅典/日豊ガーデنز(株)/萩丘中地区社会福祉協議会/萩丘中地区民生委員児童委員協議会/長谷川浩子/花川小学校/浜松観光ボランティアガイド中ブロック/浜松佐藤郵便局(2件)/浜松市中央区保護司会中支部(2件)/浜松市農村環境改善センター/浜松市母子寡婦福祉会/浜松地区BBS会(2件)/光伸産業(株)/曳馬地区社会福祉協議会/平出恵理/広沢公民館(2件)/福祉総務課(3件)/福島憲太/ふれあい交流センター可美利用者/ふれあい交流センター青龍/ふれあい交流センター萩原/ホテルアセント浜松/本郷町自治会/本郷町にここサロン(2件)/松本征四郎(2件)/三方原協働センター(3件)/村笠敏弘/元井道和/八幡中学校/山内ふみ子/山田美代子/(有)川合はつり工業/(有)松屋/吉川卓司/米山恵子/老人ケアセンター慰問「おとわ会」/和の森/竹中(2件)/浜松磐田信用金庫原島支店/小原智久/石川江美/大瀬モータース2件/法永寺/浜松市消防21分団/浅利智佳子/上石田町(2件)/上石田町悠友会/橋本エンジニアリング(株)・(株)玉川ダイカスト・佐口丈夫司/宮司良隆/地域包括支援センターあんま/清水猶/原島町自治会/早川正春/積志地区社会福祉協議会/JUUU堂/鈴木優斗/ケアハウスかささぎの郷/成沢克己/匿名(60件)+(17件) **西地区センター(28件)** 川嶋琉煌/神久呂地区社会福祉協議会/篠原地区社会福祉協議会(4件)/柴田秀子(3件)/ふれあい交流センター湖南利用者一同(3件)/ほっとサロン アーク/國井まゆ祈/山下雄大/橋徹(2件)/ふれあい交流センター陽だまり利用者一同/入野協働センター利用者一同/(株)アンビション/宝珠院/匿名(8件) **北地区センター(44件)** 河合信吉(3件)/宮田美根子/伊目小学校(2件)/常葉大学保健医療学部(3件)/奥浜名湖商工会女性部(2件)/市場悦子/賀賀小学校/(資)カネサンインテリア三井/エンケイオートモーティブ(株)/遠菱アルミホイール(株)/近藤昌義/北行政センター社会福祉課/井上美知子/中島芳江/ドコス(株)/ティージーオープンシード(株)/根洗自治会シニアクラブ悠々会/アマノ(株)細江事業所/磯田隆光/気賀幼稚園父母の会/石原一茂/石原君枝/三ヶ日町農業協同組合女性部/匿名(16件) **浜北地区センター(82件)** (株)トエネック浜北営業所/北浜第二地区民生委員児童委員協議会(2件)/おれんじグループ(2件)/中安利彦(2件)/浜名協働センターまつり来場者/富永泉/今野由美子(4件)/(K)アスカ/竹内菊子/赤石光/らくなー浜北支店/松井明由奈/河合里枝/(社福)天竜厚生会救護施設清風寮/『絵手紙のまち浜松』を育てる会/(有)大野商会/浜松赤十字病院/木下知典/(有)平野石油/(株)戸田工業/(有)アイティー保険オフィス/鈴木一誠/天理教本理恵分教会/伊藤路留/退職公務員連盟浜北支部/吉本次男/石川電気工事(株)/西福寺(2件)/匿名(46件) **天竜地区センター(15件)** 前民生委員児童委員/退職公務員連盟磐田支部/ダンシャリホンポ/天竜厚生会美浜/鈴木美恵子/北遠仏教青年会/あずま会/匿名(8件)

## 福祉クイズ

問題

特集ページで紹介した活動はいくつでしょうか。

右記の4つからお選びください。①1つ ②2つ ③4つ ④6つ

応募方法

「福祉クイズ」にお答えいただいた方の中から  
**図書カード(500円分)をプレゼント!**



右のQRコードから応募



**メールで応募** 件名に「福祉クイズ」と記入してください。  
hsyakyou01@gmail.com  
**ハガキで応募** 〒432-8035  
浜松市中央区成子町140-8 福祉交流センター1階  
浜松市社会福祉協議会「社協だより」係まで

メールまたは郵便ハガキの場合は[1]福祉クイズの答え(番号)[2]郵便番号・住所[3]氏名[4]年齢[5]性別[6]社協だよりの感想、または市社協へのひとことを書いて上記宛先までお送りください。※当選の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。※応募に関わる個人情報については、当選者への発送および社協だよりの紙面作成の参考のみ利用させていただきます。

**No.196の答え「②元気にしているか」**

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

## 市社協連絡先一覧

■ 総務課	TEL 053-401-5294		
■ 地域支援課	TEL 053-453-0580		
● 浜松地区センター	TEL 053-453-0553	東事務所	TEL 053-422-3737
● 西地区センター	TEL 053-596-1730		
● 北地区センター	TEL 053-527-2941	引佐事務所	TEL 053-542-3486
● 浜北地区センター	TEL 053-586-4499	三ヶ日事務所	TEL 053-524-1514
● 天竜地区センター	TEL 053-926-0322	春野事務所	TEL 053-989-1261
		佐久間事務所	TEL 053-965-0294
		水窪事務所	TEL 053-982-0046
		龍山事務所	TEL 053-969-0082
■ 生活福祉課	TEL 053-450-7151		

青嶋伸介さん

浜名区引佐町在住の80歳。73歳まで家業の印刷会社を経営。長年の消防団活動や、地域安全推進員として防犯活動に携わる。7年半前に妻を亡くした後、ボランティア活動を始める。

# 笑顔輝く80歳！ 元気の源はボランティア

引佐町の「引佐草の根作業所」で、梱包資材の点検と箱詰め作業などのボランティア活動に取り組んでいる青嶋さん。7年半前に長年連れ添った妻を亡くし、淋しい日々を過ごした時期を乗り越えられたのは、この活動との出会いでした。80歳になった現在も週に数回作業所に通い、利用者さんたちと温かな時間を過ごしています。

「私が来るのを待っていてくれる人がいる。それが何よりの喜びです」と穏やかな表情で語る青嶋さん。「引佐草の根作業所」でのボランティア活動は、今や生活になくてはならない大切な時間となっています。

ボランティアを始めたきっかけは、作業所の理事長を務める友人の勧めでした。「妻を亡くし、これからの生き方を考えていた時期に声をかけられたのです。当時は、一日の時間を持って余し、どう過ごせばいいのかわからない状況でした。そこで、何か新しいことを始めなければ」と思い、挑戦することになりました。

た

作業所では梱包資材の点検作業などを担当。利用者さんとして作業を進めます。「当初は障がいのある方々を哀れむ気持ち先立ちましたが、実際に接してみると、一人ひとりが自分の役割を持ち、懸命に生きていく姿に心を打たれました」

特に印象に残っているのは、孫のような利用者さんとの出会い。作業を丁寧になす姿を「きれいな仕事をやるね」とほめて以来、青嶋さんが仕事に来ない日には元気をなくしてしまふほど慕われる存在に。また、30代の男性利用者さんからは、



「校長先生」というあだ名で呼ばれ、毎回帰り際に見送りに来てくれるほど親しまれています。

「ボランティアと言っても、実は私の方が多くのものをいただいています」と青嶋さん。活動を通じて生活リズムが生まれ、張り合いもできました。80歳になった今も、繁忙期にはほぼ毎日作業所に通い続けています。「生涯現役で、ボランティアも続けられる限り頑張ります」という言葉には、人とのつながりの中で見つけた確かな生きがいを感じられました。

表紙イラストについて



厳しい冬の寒さが終わり、「もう暖くなったよ、早くおいで」と春があなたの手を取ります。穏やかな春風と陽気を感じていただければ幸いです。

3月号イラスト作成  
静岡文化芸術大学

平井優介さん

受け取り忘れていませんか? **無料相談会** 1日5名様限定! **安心の予約制**

第451回 第454回 第456回 第459回  
3/18(火)、4/8(火)、4/22(火)、5/8(木)  
毎月2回ずつ 10:00~15:00  
浜松市・静岡市で開催中! **20~64歳の皆様へ**

**障害年金**

地域ダントツの実績!! 相談件数5,362件以上!!

病気やケガで障害を負った方で、一定の条件を満たしていれば受給することができる「障害年金」。

症状等に応じて年間約**58万円~200万円**にも。

病気やけがで働く事に困難がある方、お気軽にお問い合わせください。

対象となる主な傷病  
うつ・統合失調症・脳梗塞・脳出血・がん・人工肛門・人工関節・肝硬変・手足の外傷・心疾患・知的障害・発達障害・人工透析・目、耳の病気など  
※これらの一部です。約100種類の傷病が対象となります。

静岡・浜松障害年金相談センター  
053-413-5510  
平日10:00-17:30 運営:アイアール社会保険労務士法人  
アイアール 障害年金 検索 www.irn-nenkin.jp スマホ対応

はままつの  
社会福祉  
貢献活動



公式HP



Free Your Dream～夢をもっと自由なものに～  
子どもたちへ広がる温かい支援の輪



ReFrame（リフレイム）は、元ジュビロ磐田所属の山田大記さん、小川大貴さん、金子翔太さんと、7名のボランティアスタッフで構成されるNPO法人。子どもたちが生まれた環境に関係なく、自由に夢を描き、その実現を信じられる社会を作ることを目指して活動しています。

主な活動は、子ども食堂での食事提供、食品や日用品を届けるフードパントリーの実施、体験イベントの開催など多岐にわたります。子ども食堂には、約30名の子どもや家族が集まり、みんなで温かい食事を囲んだり、季節のイベントやゲームを楽しんだりします。2025年から



ReFrame スタッフ

は、開催地を固定してさらに活動の機会を増やし、週2〜3回のペースで子ども食堂を開催予定。将来的には食事の提供に加え、学習支援やさまざまな体験活動ができる多機能型の常設子ども食堂とするのが目標です。

現在、40社以上の地域企業とパートナーシップを結び、支援の輪は着実に広がっています。地域の子ども支援団体を多面的にサポートする「浜松こども基金」の設立計画も進行中。地域の人々から広く発起人を募集しているの、興味のある方は上記のQRコードからHPをご覧ください。



他団体と共催のイベントの様子

【副代表・山田大記さんからのメッセージ】

一步を踏み出せば、そこに温かな出会いと喜びがある

私は選手時代にドイツでプレーしていたときに、現地の選手たちが当たり前のように社会貢献活動に取り組み姿に触発され、地元・浜松に戻ってから児童養護施設を訪問し始めました。それが約10年前のことですが、実は、3年前のある出来事が私たちの活動を大きく変えました。施設でサッカーがとても上手な男の子に、「プロ選手を目指しているの？」と声をかけると、「僕はここにいるから、サッカー選手になる夢を諦めた」という言葉が返ってきたのです。私はその言葉にショックを受けたと同時に、その場にいた職員の方々が見せた悲しそうな表情にも胸が痛みました。それを機にもっと本質的な課題の解決に向けた活動を行い、子どもたちの未来に貢献したいという想いが強くなり、ReFrameを立ち上げたのです。

実際にさまざまな活動に取り組んでいく中で、「誰かのためにかかできることをしたい」という温かい気持ちを持った人々との出会いがあり、その輪が徐々に広がっていることに大きな喜びを感じています。地域の皆さんもぜひ、自分ができる形でボランティア活動に挑戦し、この喜びを感じていただきたいと思っています。

社会福祉法人 浜松市社会福祉協議会

〒432-8035 浜松市中央区成子町140-8  
TEL 053-401-5294 FAX 053-452-3133  
E-mail h-hamamatsu@globe.ocn.ne.jp

- デザイン・制作 / 良い広告株式会社
- 印刷 / 中部印刷株式会社
- 表紙イラスト / 静岡文化芸術大学 平井優介



浜松市社協HP



発行

詳しい情報はwebサイトから!

<https://www.hamamatsu-syakyou.jp>

浜松市社協

検索



NPO法人  
ReFrame 副代表  
山田大記



▲社会福祉貢献活動  
ReFrame  
インタビュー 番外編  
Web サイト

